

例

養護・訓練～歩行状態等チェックリスト(全盲用)

対象生徒名( ) 評価年月日(平成8年 月 日)

評価者 鈴木重男

1 読図能力の把握と評価

(1) 地域

2番通り～3番通り～12丁目通り～13丁目通りブロック内地図

(2) 作成地図材質等

サーモフォーム製、道路情報:点字(メ線、レ線、ウ線)

(3) 設定ルートとランドマーク等

学校～12丁目通り～3番通り・12丁目通り交差点(音響信号)～12丁目通り～ひかり通り (3本目交  
差点右折)～ひかり幼稚園(子供の声)～園町公園(石の車止め)～3番通り(交通音)～3番通り・12丁目  
通り交差点(音響信号)～12丁目通り～学校

(4) 評価

- ・地図と実況との対応( できる できない )
- ・道路環境構成の理解( 理解している 理解していない )
- ・ランドマークの活用( 活用できる 活用できない )
- ・概念指導の必要性の有無 ( 有 無 )

2 白杖操作能力の把握と評価

(1) タッチテクニック

ア 姿勢

- ・緊張の有無( 有 ( ) 無 )
- ・顔の向き ( 正面 右( )、左( ) )
- ・背筋( 伸びている 円背状 後傾 前傾 右傾 左傾 )
- ・歩幅(身長 cm、歩幅 約 cm)( 普通 広い 狭い )

イ リズム

- ・足の運びとチップの位置( 対足 同足 不定 )

ウ 振り幅

- ・肩幅を基準にして( 普通 広い 狭い )

エ チップの高さ

- ・高さ(平均 約 cm)( 普通 スライド 高い )

オ チップと接地

- ・接地の状況( 軟らか 強い 浮いている )

カ 歩行スピード

- ・障害物のない歩道の1分間歩行速度(約 m/1min. )

(2) ガイドラインテクニック

ア 右側のガイドライン

- ・ガイドラインとガイドライン側の足の距離(平均 約 cm)( 普通 広い 狭い ) イ 左

側のガイドライン

- ・ガイドラインとガイドライン側の足の距離(平均 約 cm)( 普通 広い 狭い )

ウ ガイドラインへのタッチ

- ・足の運びとタッチ( 対足 同足 不定 )
- ・回数( 毎回 定期的( 歩毎に1回) 不定期 意識していない )

(3) 障害物等認知と対応・回避

ア 障害物の定位

- ・物体等 車(大きさ ) 電柱 立ち木(太さ 約 cm) 看板(大きさ m× m) イ 認

知と回避動作

- ・確認のための白杖操作(( )に対して ダイアガナル ショートケン その他( ))
- ・対応・回避動作( スムーズ 困難 その他( ))

3 交差点横断の把握と評価

(1) 交差点の構造理解等

ア 渡り口の定位等

- ・渡り口の傾斜の理解( 理解している 理解していない )
- ・車道との境目の定位( 理解している 理解していない )
- ・赤信号の待ち方( 白杖ダイアガナル その他( ))

イ 交通音の定位

- ・交通音の理解( 理解している 理解していない )
- ・停車音の理解( 理解している 理解していない )
- ・交差点横断の構え(交通音を理解し 構えている 構えていない )

ウ 音響信号の定位

- ・ピヨピヨとカッコーの理解( 理解している 理解していない )

エ 交差点横断の状況

- ・歩行速度( 普通 速い 遅い )
- ・歩行偏差( 真っ直ぐ 右寄り 左寄り )

考えられる理由

--

4 課題と対応

○読図・環境構成理解に関して
-----
-----
○白杖操作に関して
-----
-----
○交差点横断に関して
-----
-----
○歩行意欲、その他に関して

\_\_\_\_\_